

令和7年3月から適用する公共工事設計労務単価について

ポイント

- (1) 最近の労働市場の実勢価格を適切・迅速に反映し、47都道府県・51職種別に単価を設定
- (2) 時間外労働の上限規制への対応に必要な費用を反映

全国

全 職 種 (24,852円) 令和6年3月比; +6.0%

主要12職種※ (23,237円) 令和6年3月比; +5.6%

※「主要12職種」は通常、公共工事において広く一般的に従事されている職種

主要12職種

職種	全国平均値	令和6年度比	職種	全国平均値	令和6年度比
特殊作業員	27,035円	+5.6%	運転手(一般)	24,605円	+5.4%
普通作業員	22,938円	+5.3%	型わく工	30,214円	+5.1%
軽作業員	18,137円	+6.8%	大工	29,019円	+6.3%
とび工	29,748円	+4.8%	左官	29,351円	+6.8%
鉄筋工	30,071円	+5.9%	交通誘導警備員A	17,931円	+5.7%
運転手(特殊)	28,092円	+5.0%	交通誘導警備員B	15,752円	+5.7%

注) 金額は加重平均値、仲率は単純平均値で算出

みんなで花見しませんか



日時: 4月6日(日) 13時から
場所: 上ノ森公園 支部事務所
南へ50m



参加申し込みは
参加費: 1,000円
支部事務所まで
※ 当日参加も OK
☎ 06-4962-6334

インボイス制度見直しおよび負担軽減措置の 延長を求める要請署名にご協力ください

私たちの生活に大きな影響を及ぼしているインボイス制度の導入から1年が経過しました。多くの仲間がやむを得ず課税事業者へ転換し、初めての通年の経理を対象とした申告となりました。財務省は2割特例や8割控除の負担軽減措置について、2026年10月末(2割特例は10月を含む決算末期)で終了していく意向を示しており、延長をするためには本年秋に始まる来年度税制改正に盛り込む必要があります。どうかご理解いただきまして1筆でも多く集めたいと思いますのでよろしくお願いします

- ・要請署名名称
適格請求書等保存方式の見直し及び負担軽減措置の延長を求める要請
- ・要請項目
いわゆる「2割特例」「8割控除」などの負担軽減措置について適用期間を延長してください。
- ・取組期間
3月～8月
※支部窓口に来られた方、または、郵送もしくは地域の班長が回り、お願いにあがる場合がありますので、ご協力をお願いします。